

乗ってみたいな

作成日:2018年6月27日 対象児:かえで組 作成者:石津由香

ねらい 自然物に興味や関心を持ち遊びに取り入れたり自分で工夫して楽しむ。



大きな葉っぱを見つけ「でかー!」と言いながら、嬉しそうに触る子ども達。顔を近付けてみたり「本物かな?」と言って確認する姿が見られた。「何の葉っぱだろう?」という声が聞かれたので探しに行くことにした。同じ葉っぱを見付けると「あった!」「大きさがバラバラだね」「大、中、小で大人と子供じゃな」と家族に例えたりしていた。(自然との関わり)

ふと、子どもが「乗ったりできるかな?」「船になるかも!」という声が聞かれプールに持っていく事に。クラスで船の絵を描いている事もありウキウキしながらプールに入れてみると「浮いた!」と大喜びする姿が見られました。実際におもちゃを乗せてみたり子どもが乗ったりして楽しんでいると「沈む〜」「重たいからかな?」「おもちゃは乗るのに〜」とたくさんの声が聞かれた。

その思います。後も自分で髪飾りにしたり傘にしたりして過ごした。着替えの時には「大きい葉っぱくっつけたらもっとのれるかな?」「小人は乗れるだろうな」という話をしていてこどもなりにどうしたら乗れるかを話し合っている姿が印象的だった。(言葉による伝え合い・思考力の芽生え・自立心)